

○「プランと中間事業で地域再生へ」

(京都府宮津市 日置・世屋地区連絡会議)(世屋地区第2回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の発生防止・解消

新規参入の 促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- | | |
|-----------|----------------------------------|
| ○ 日時(時期): | 平成31年1月27日(日) 10:00～12:00 |
| ○ 場 所: | 宮津市世屋地区集会所 |
| ○ 出 席 者: | 溝口推進委員、松尾農家組合員8人
※委員1人、委員以外8人 |
| ○ 報 告 者: | 増田 英雄 農業会議現地推進役 |

2 地区の特徴、状況、課題

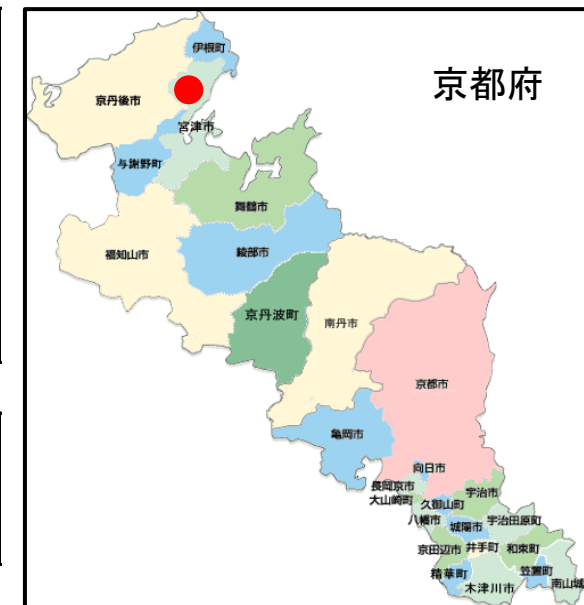
- 世屋地区 移住者や中核的農家が、耕作放棄地再生や農地集積の取り組みなどを行うことにより、条件不利地でも積極的な取り組みとなっている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 営農組織の見直しと、京力農場プラン・農地中間管理事業の実施に伴う検討
- ・組織体制が休止していた理由と、再生に向けて規約の見直し
 - ・今後、日常的な連携をとっていくこと
 - ・農地集積協力金の活用(重機の修繕、簡易トイレの設置)
 - ・農地所有者、耕作者一覧表、図面を全員に配布することとする

※小さな地域ではあるが、プランと農地中間管理事業で地域再生に取り組むことになった。

このことは、最適化推進委員の熱意によるところが大きい。地域の後継者対策にも是非もつながってほしいところ。



4 活動結果

- 情報・意見交換 2 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援